



QTAKE SERVER

撮影現場でのワークフローの未来

NEW



ユニット全体のプロジェクトメディアとメタデータを**同期**

QTAKEデータベースはすべての接続されたデバイスとシームレスに同期され、即座に最新の状態にアップデートします。



フィルタやスマートコレクションを使用してクリップを**オーガナイズ**

ツリー型のクリップリストと複数のフィルタリングオプションを備えたビジュアルブラウザで、あらゆるシーン/ショット/テイクに簡単アクセス。



独立再生でマルチカメラショットを**確認**

QTAKE Video Assist Systemからイン/アウトの範囲を使用して、ロングクリップや一連のテイクをナビゲート。



フレキシブルなメタデータ編集を使用して効果的に**連携**

事前に定義した広範囲なフィールドに加え、QTAKE Serverではあらゆる制作に合わせてカスタムメタデータを作成できます。



完成したプロジェクト・メタデータをポストプロダクションに**エクスポート**

PDFレポート、FCP XML、Avid ALEなどを作成したり、包括的なQTAKE XMLエクスポートを使用してポストプロダクションのワークフローをシンプルに。



離れた場所からライブカメラ配信を**ストリーミング**

安全なライブhttpストリーミングを使用して、プロデューサーはオフィスで快適にQTAKEのアウトプットを観ることができます。

 用に設計・開発



QTAKE SERVER

撮影現場でのワークフローの未来

NEW



概要

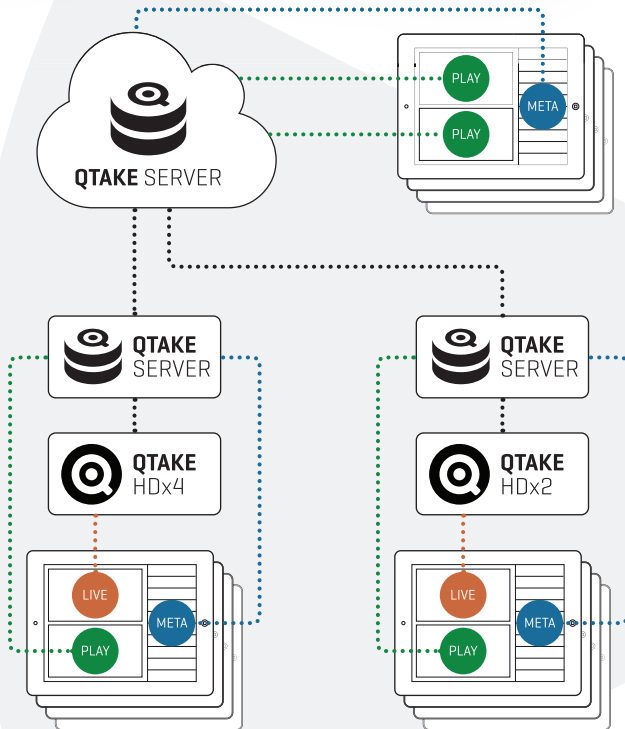
QTAKE Serverは、iPadやiPhoneを撮影現場で使用することに特化したメタデータの連携システムです。高性能なQTAKE Video Assistシステムとの緊密な統合により、それぞれのテイクをすぐに確認できます。メディアに素早くアクセスできることは、あらゆる部署が重要なデータを制作のワークフローに提供できるようにする、正確で効果的なアノテーションの秘訣となっています。撮影現場でのローカルの使用に加え、QTAKE Serverをクラウド上に展開することで世界中から安全にアクセスできます。既存のデジタル・アセット・インフラストラクチャーにXMLデータをプッシュすることも可能です。

メリット

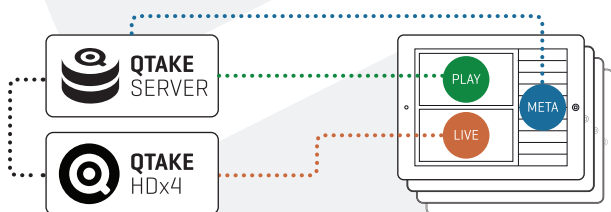
カメラからマガジンを外し、レンダリングしてデイリーズを作成、その後にメディアのアップロードを必要とする他のシステムとは異なり、QTAKE Serverは撮影してからほんの数秒後に個別に再生でき、メタデータの編集も行えます。ビデオアシストによりカメラ、シーン、ショット、テイクにあらかじめ整理されているのでプロジェクトナビゲーションは簡単です。高速で柔軟なメタデータ構造はQTAKE Monitorから直接カスタマイズすることも可能です。QTAKE Serverはあらゆる制作において将来性のあるユニバーサルなソリューションとして機能します。

特長

- ロールや許可を割り当て可能で複数ユーザーに対応
- メディアを即座に、独立して再生
- 画面上で再生操作、スクラブ、コマ送り
- 複数のイン/アウトポイントで再生
- シーン/ショット/テイクで組み立てられたVisual Browser
- カメラ、評価、撮影時間で選択可能なフィルタリング
- ライブモニタリングと再生を同時にできるマルチビュー
- 真のメタデータ共同編集
- すべてのクライアントで即座にメタデータを同期
- カスタムメタデータのグループやフィールド
- ドロップダウン入力をスピーディにするカスタムメタデータバリューセット
- オプションのプライベートメモ（他の人には見られません）
- 複数のクリップのメタデータを同時に編集
- メタデータの記述規則にのっとったスマートコレクション
- キャッシュしたメディアやメタデータにアクセスできるオフラインモード
- 複数のQTAKEシステムのプロジェクト同期
- Colorfront社の「On-Set Dailies」へのエクスポート
- Avid社の「Media Composer」、「Final Cut Pro X」へのエクスポート
- PDFレポートのエクスポート
- 複数レベルのアクセス・セキュリティ
- ユーザー名とカスタム定型文を埋め込む透かし
- セットからウェブブラウザへのライブストリーミング



2ユニット撮影時の複数サーバー設定



単一サーバー設定

QTAKE MONITOR

QTAKEライブストリーミング監視およびQTAKE Serverアクセス用のiOSアプリ

